

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【公表番号】特表2009-526861 (P2009-526861A)

【公表日】平成21年7月23日 (2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2008-555380 (P2008-555380)

【国際特許分類】

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 31/7125 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 31/7125

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 19/00

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 33/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月9日 (2010.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下から選択されたポリヌクレオチドを備える単離された発現ベクターと、薬学的に受容

可能なキャリアとを備える、動物における血管新生を促進するための医薬品組成物を調製する方法：

(a) 配列番号 1、配列番号 3、配列番号 5、配列番号 7、配列番号 9 及び配列番号 11、並びに、

(b) 配列番号 2、配列番号 4、配列番号 6、配列番号 8、配列番号 10 及び配列番号 12 のアミノ酸配列を有するポリペプチドをコードする配列。

【請求項 2】

配列番号 10 のアミノ酸配列を備えるポリペプチドに高い親和力で特異的に結合する抗体。

【請求項 3】

配列番号 4 のアミノ酸配列を備えるポリペプチドの細胞外部分に高い親和力で特異的に結合する抗体。

【請求項 4】

前記抗体はモノクローナルである請求項 2 又は 3 の抗体。

【請求項 5】

前記抗体はポリクローナルである請求項 2 又は 3 の抗体。

【請求項 6】

ゼブラフィッシュ LEC3、CXCR4 又は EDNRA の全部又は一部を生産する方法であって、

発現制御配列に操作可能に結合された配列番号 1、配列番号 3、配列番号 5、配列番号 7、配列番号 9 又は配列番号 11 の配列を備える発現ベクターを備える宿主細胞を、ゼブラフィッシュ LEC3、CXCR4 又は EDNRA の全部又は一部の発現に適した培養条件下で培養し、

前記 LEC3、CXCR4 又は EDNRA の全部又は一部を単離すること、を備える方法。

【請求項 7】

LEC3、CXCR4 及び EDNRA の全部又は一部をコードする核酸配列を備える単離されたポリヌクレオチドと、薬学的に受容可能なキャリアとを備える治療用組成物。

【請求項 8】

請求項 3 の抗体と薬学的に受容可能なキャリアとを備える治療用組成物。

【請求項 9】

配列番号 2、配列番号 4、配列番号 6、配列番号 8、配列番号 10 及び配列番号 12 から成る群から選択された少なくとも 1 つのアミノ酸配列を備えるポリペプチドと、薬学的に受容可能なキャリアとを備える治療用組成物。

【請求項 10】

LEC3 の発現を抑制する血管新生を抑制するのに十分な量のポリヌクレオチドと、薬学的に受容可能なキャリアとを備える、血管新生関連の疾病を治療するための医薬品組成物を調製する方法。

【請求項 11】

LEC3、CXCR4 及び EDNRA ポリペプチドの全部又は一部をコードする有効量の第 1 のポリヌクレオチドと、VEGF ポリペプチドをコードする有効量の第 2 のポリヌクレオチドと、薬学的に受容可能なキャリアとを備える、必要とする動物の血管新生を促進するための医薬品組成物を調製する方法。

【請求項 12】

LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA 活性を抑制する化合物を同定する方法であって、試験化合物を LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA ポリペプチドと接触させ、前記試験化合物が LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA 活性を抑制するかどうか判断することを備え、LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA の活性を抑制する試験化合物は、LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA のアンタゴニストであると同定される方法。

【請求項 13】

LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA の前記生物活性は、LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA に前記試験化合物を結合することにより測定される請求項 12 の方法。

【請求項 14】

LEC3、CXCR4 及び / 又は EDNRA の生物学的な機能を抑制する有効量の細胞浸透性ペプチドを細胞に投与することを備える血管新生を抑制する方法。

【請求項 15】

VEGF の発現又は生物学的機能を抑制する化合物の投与をさらに備える請求項 14 の方法。

【請求項 16】

以下から成る群から選択された化合物と、薬学的に受容可能なキャリアとを備える、血管新生を促進するための医薬品組成物を調製する方法：

(a) 配列番号 41、配列番号 43、配列番号 45、配列番号 47、配列番号のヌクレオチド配列を有するポリヌクレオチドを備える単離された発現ベクター、

(b) 配列番号 42、配列番号 44、配列番号 46、配列番号 48、配列番号 50、配列番号 52、配列番号 54、配列番号 56 及び配列番号 58 のアミノ酸配列を有するポリペプチドをコードする配列を有するポリヌクレオチドを備える単離された発現ベクター、

(c) 配列番号 42、配列番号 44、配列番号 46、配列番号 48、配列番号 50、配列番号 52、配列番号 54、配列番号 56 及び配列番号 58 のアミノ酸配列を備えるポリペプチド。

【請求項 17】

血管新生を抑制するのに十分な量の SDF-1 又は ET-1 に結合する抗体と、薬学的に受容可能なキャリアとを備える、血管新生関連の疾病を治療するための医薬品組成物を調製する方法。